

夫婦とロボットが繰り広げる大人のコメディ

英字幕付き映像編集版（上映時間 30 分）

robotMedia

www.robocasa.com

作・演出 小林賢一

田上洋子 三山明男 日下部陽子 CR-01

ロボットは、人生を何色にしてくれるだろう。



Sex
Bargain
Robot

麒麟は言いました。物欲ババア、上等じゃない、望むところよ。なにさ、とことん買ってやる。地獄に落ちるほど、バーゲンに行ってやる
ピリオド

タクヤは言いました。
このバーゲン命の役立たず女、浅ましい物欲ババア、そんなに買い物が好きなら、ショッピングセンターとでも結婚しろ
ピリオド

Sex Bargain Robot

2010年4月にハウスクエアホール（横浜）で上演された、ある家族とロボットとの20年にわたる物語「ロボティック・ドラマ」（全3幕）の第1幕「Sex Bargain Robot」の映像編集版が上映される（英字幕付き）。

Story

麒麟（妻）とタクヤ（夫）は結婚4年目にして、すでに倦怠モード。麒麟はオークションサイトでバーゲン品を買うことに忙しく、タクヤはスイーツのお取り寄せに余念がない。些細なことでギスギスしがちな夫婦の間を、ロボットのNEOがかろうじて取り持っていた。しかし、NEOが受信したメールから、夫婦の間に亀裂が生じてしまう。疑心暗鬼に陥る二人。やがて相手への誹謗中傷合戦へと発展した夫婦の痴話喧嘩にNEOがとった行動とは…



Column

SF小説にしる、ハリウッド映画にしる、日本アニメにしる、ロボットが出てくる物語はどれも子供っぽい。心を持った美少女アンドロイドに恋してしまったり、巨大なロボットを操縦して悪者と戦ったり。大人が満足できる物語はないのかとずっと思っていた。とはいえ、四十を超えた大の男が、君を守るだの、俺を信じろだの、夢を持ち続ける大切さだの、あきらめない気持ちだの、

を正面切って描くのはあまりにも恥ずかしいし、それらは若者やそういう話が得意な人にお任せすればいい。

大の男が描くロボットが出てくる物語とはどのようなものなのか。それはやはり、結婚生活の修羅場を経験してきた夫婦の話だろうと。そしてその夫婦は、自分たちの生活スタイルにこだわる都会のオトコとオンナだろうと。

当然、ロボットには感情も意思もないから、夫婦の仲違いに悩んだりすることはないけれど、ロボットが与えられた要求を正確に実行することから生じるズレがドラマを生む。そのあたり、どこまで描ききれたかはとにかく観ていただくしかないが、背中に引っ掻き傷のひとつやふたつお持ちの御仁や、人知れずあぶない恋の道にハマったご婦人に、「ロボティック・ドラマ」を是非、観てほしいと思っています。

小林賢一

2010年4月 / ロボティック・ライフスタイル® Journal にて。

<http://robocasa.seesaa.net/>

作・演出 小林賢一

田上洋子 三山明男 日下部陽子 CR-01

英語字幕：Atsuko H. Tobe Seth Ruffer

映像編集：秋山剛史

音楽：Kevin MacLeod

キャッチコピー：相川 藍（言葉家 / コトバカ）

デザイン：坂巻 穂（FLAT）

企画協力：劇団十夢

協力：かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会

製作：ロボットメディア www.robocasa.com



ロボティック・ドラマ上演時の新聞評（2010年4月）

上映日時 / 2012年10月

17日（水）15:00

18日（木）16:15

19日（金）12:00 / 14:00 / 15:30

19日（金）ティーチイン

「男と☆ de ロボット」スペシャルゲスト

12:30 赤坂真理（作家）

14:30 軍地彩乃（VOGUE girl クリエイティブ・ディレクター）

16:00 相川 藍（言葉家 / コトバカ）

上映場所 / 東京ビックサイト

東3ホール入口 ワークショップ会場 C

（Japan Robot Week 2012 内）

無料（当日会場受付。名刺をご用意ください）